

令和3年度 事業報告書



社会福祉法人 安代会
Social Welfare Corporation Ashirokai

I 法人概要

1 経営理念

社会福祉法人安代会 CI コーポレートアイデンティティ

MISSION

理念

「一生も、一瞬も。」

人は尊く、儚い人生を歩んでいます。

歩み続けた人生には、かけがえのない記憶や思い出が詰まっていて、
私たちはそれに寄り添うことを許される存在です。

寄り添うという言葉は簡単に聞こえるかもしれませんが、
決してそうではなく、視野を広げ、心を重ねるケアが必要です。

そのためには、その人を知り、共に暮らし、
想いをカタチにすることが大切なことだと思います。

「一瞬」の喜びや悲しみも共感すること、「一生涯」この郷土で暮らす価値を
提供するというのが私たちの根幹に存在しています。

高齢社会を迎える日本、私たちはより一層社会の期待を背負っています。
歩みを止めず今日より明日、明日より未来が輝く社会づくりを実現する

一歩先行く社会福祉法人を目指します。

VISION

ビジョン

私たちは最善のケアをもって、
関わる全ての人が安心な生活を送れる社会を作ります。

VALUE

価値観

一人一人のらしさ、その人らしい生活が続けられる環境を作ります。

寄り添うことを大切に、心が通うコミュニケーションで対応します。

八幡平市に「働きたくなる会社」「働く喜び」を感じられる企業としてあり続けます。

介護業界の誇り、素晴らしさを体現し、業界の価値を高めることに貢献します。

ACTION

行動指針

I

相手軸

相手の立場になって考え、行動する。

II

尊厳

尊重の姿勢、敬う心を大切にする。

III

チームワーク

助け合いの姿勢と行動。

IV

責任感

業務を完遂させ、責任を持つ。

V

表情

笑顔で接し、笑顔を引き出す。

VI

原点

初心を忘れず、常に向上心。

VII

対話

丁寧なコミュニケーション。

2 事業概要

□第一種社会福祉事業

特別養護老人ホームりんどう苑 定員 58 名

□第二種社会福祉事業

老人短期入所事業

りんどう苑短期入所事業所 定員 8 名

老人デイサービス事業

りんどう苑デイサービスセンター 定員 30 名

ふれあいセンター安代デイサービスセンター 定員 30 名

老人居宅介護等事業

ふれあいセンター安代訪問介護事業所

老人介護支援センター

りんどう苑在宅介護支援センター

障害福祉サービス事業

ふれあいセンター安代訪問介護事業所（基準該当）

認知症対応型共同生活介護

グループホームやがみ 定員 9 名

□公益事業

居宅介護支援事業

安代会居宅介護支援事業所

生活支援ハウスの受託経営

ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス 定員 10 名

II 法人使命の推進状況

1 令和3年度の重点目標

(1) サービスの質の向上

福祉サービスの向上のため、現行加算を継続するとともに、認知症ケアに対する加算や評価に結びつく加算を算定していく。

(2) サービス利用者の獲得

福祉サービスの利用者は多様化し、ニーズの変化も顕著である。新たな利用者の獲得のため潜在的に存在するニーズを探り、魅力あるサービスを企画する

(3) 法人設立 30 周年

法人設立 30 周年という節目を迎える。これまでに協力していただいた関係者の方へ敬意を示すとともに、地域に貢献していく一歩先を行く安代会を目指す。

2 基本理念、基本方針並びに令和3年度重点目標に基づく評価

前記の重点目標を掲げ各事業所が事業実施したが、特筆すべき点は以下のとおりである。

- (1) 令和3年度介護保険報酬改定に位置づけられたLIFEを基とした加算を多く算定することができ、このLIFEを活用することによってデータや根拠に基づいた介護サービスが可能となる。データ提出後のフィードバックした内容を踏まえたサービス内容には至っていないが、そのスタート位置

に立つことができた。また、入居者の療養に合わせた食事提供にて取得できる加算やデイサービスの個別機能訓練も専門職を配置し、サービスに組み込むことでサービスの質を向上させた。しかしながら、認知症についてのサービスについては具体的な進捗がなく、認知症ケアに対する質は改善できていない。

(2) 利用者のニーズは多様化に加え重層的で支援困難なケースが増えている。介護保険サービスを利用するだけでは根本的なニーズは解決されず、介護保険サービス以外の支援も必要な利用者及び家族が散見される。被介護者を支える介護者が障がい者であったり、また、独居でセルフネグレクトを疑う高齢者、多頭飼育等の様々な生活課題を巻き込んでいるケースが増えている。そこで安代会では、ニーズのひとつでもある堆積物等で生活環境が不良で、自助での解決が困難な家庭を訪問し、行政と地域の方と共同で可燃物等の除去を行った。そこで築いた生活基盤から介護保険サービスや障がい者サービスを利用し、生活を取り戻した事例があった。今後も法人の対応力の底上げを目指す。

(3) 新たに安代会のC I（コーポレートアイデンティティ）を掲げ、法人の強さと価値を言語化した。そして、法人設立 30 周年を記念し、規模は小さいながらも式典を挙行、記念誌を作成した。これまで支えてきた地域並びに各関係者に軌跡と謝意を伝えることができた。人口減少に歯止めが掛からない状況から、地域での生活も変容してくる。その変化する地域においても、地域で生活を支える法人を目指す。

Ⅲ 法人経営の具体的推進

1 法人運営状況

社会福祉法人として、地域福祉の中心的な担い手としてますます効果的、効率的な経営の実践が求められている。経営組織には高い公益性が求められており、令和 3 年度においてもガバナンス（組織統治）の強化により、自律的に適正な法人運営を実施できたと思われる。

(1) 評議員会開催状況

開催年月日	決議事項
令和 3 年 6 月 25 日	令和 3 年度定時評議員会 議案第 1 号 令和 2 年度社会福祉法人安代会決算について 議案第 2 号 社会福祉法人安代会理事として米川紀子氏を選任することについて 議案第 3 号 社会福祉法人安代会理事として石坂勇氏を選任することについて 議案第 4 号 社会福祉法人安代会理事として杉本泰憲氏を選任することについて 議案第 5 号 社会福祉法人安代会理事として種市月子氏を選任することについて 議案第 6 号 社会福祉法人安代会理事として小笠原壽男氏を選任することについて 議案第 7 号 社会福祉法人安代会理事として奈良忍氏を選任することについて 議案第 8 号 社会福祉法人安代会監事として山本正信氏を選任することについて

	議案第 9 号 社会福祉法人安代会監事として工藤加寿子氏を選任することについて
--	---

(2) 理事会開催状況

開催年月日	決議事項
令和 3 年 6 月 9 日	令和 3 年度第 1 回理事会 議案第 1 号 令和 2 年度社会福祉法人安代会事業報告について 議案第 2 号 令和 2 年度社会福祉法人安代会決算について 議案第 3 号 令和 3 年度特別養護老人ホームりんどう苑拠点区分補正予算（第 1 号）について 議案第 4 号 社会福祉法人安代会理事候補者の選任について 議案第 5 号 社会福祉法人安代会監事候補者の選任について 議案第 6 号 令和 3 年度社会福祉法人安代会定時評議員会について
令和 3 年 6 月 25 日	令和 3 年度第 2 回理事会 議案第 1 号 社会福祉法人安代会理事長の選定について 議案第 2 号 特別養護老人ホームりんどう苑運営規程の一部改正について 議案第 3 号 りんどう苑短期入所事業所運営規程の一部改正について
令和 3 年 9 月 30 日	令和 3 年度第 3 回理事会 議案第 1 号 社会福祉法人安代会ハラスメントの防止に関する規程について 議案第 2 号 社会福祉法人安代会定款細則の一部改正について 議案第 3 号 社会福祉法人安代会職員就業規則の一部改正について 議案第 4 号 ふれあいセンター安代職員就業規則の一部改正について 議案第 5 号 社会福祉法人安代会育児・介護休業等に関する規程の一部改正について 議案第 6 号 社会福祉法人安代会正規職員転換制度規程の一部改正について 議案第 7 号 令和 3 年度特別養護老人ホームりんどう苑拠点区分補正予算（第 2 号）について 議案第 8 号 令和 3 年度ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス拠点区分補正予算（第 1 号）について
令和 3 年 12 月 28 日	令和 3 年度第 4 回理事会 議案第 1 号 社会福祉法人安代会利用者預り金取扱規程の一部改正について 議案第 2 号 令和 3 年度特別養護老人ホームりんどう苑拠点区分補正予算（第 3 号）について 議案第 3 号 ふれあいセンター安代拠点区分補正予算（第 1 号）

	について 議案第4号 令和3年度グループホームやがみ拠点区分補正予算（第1号）について
令和4年2月22日	令和3年度第5回理事会 議案第1号 社会福祉法人安代会職員給与規程の一部改正について 議案第2号 社会福祉法人安代会パートタイム就業規則の一部改正について 議案第3号 社会福祉法人安代会経理規程の一部改正について
令和4年3月28日	令和3年度第6回理事会 議案第1号 社会福祉法人安代会職員就業規則の一部改正について 議案第2号 ふれあいセンター安代職員就業規則の一部改正について 議案第3号 令和3年度特別養護老人ホームりんどう苑拠点区分補正予算（第4号）について 議案第4号 令和3年度ふれあいセンター安代拠点区分補正予算（第2号）について 議案第5号 令和3年度グループホームやがみ拠点区分補正予算（第2号）について 議案第6号 令和3年度ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス拠点区分補正予算（第2号）について 議案第7号 社会福祉法人安代会中長期計画書（2019年度～2023年度）に基づく重点行動計画の変更について 議案第8号 ふれあいセンター安代生活支援ハウス（居住部門）運営規程について 議案第9号 令和4年度社会福祉法人安代会事業計画（案）について 議案第10号 令和4年度特別養護老人ホームりんどう苑拠点区分予算（案）について 議案第11号 令和4年度ふれあいセンター安代拠点区分予算（案）について 議案第12号 令和4年度グループホームやがみ拠点区分予算（案）について 議案第13号 令和4年度ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス拠点区分予算（案）について 議案第14号 令和4年度社会福祉法人安代会資金運用計画（案）について

(3) 監事監査

開催年月日	内 容
令和3年5月28日	令和2年度決算監査、令和3年3月分出納監査

令和3年8月30日	令和3年4月分から令和3年7月分までの出納監査
令和3年12月27日	令和3年8月分から令和3年11月分までの出納監査
令和4年3月25日	令和3年12月分から令和4年2月分までの出納監査

(4) 外部会計監査

開催年月日	内 容
令和3年4月30日 令和3年5月25日	1～3月分試算表の確認、小口現金の確認、現金取引の確認等 令和2年度会計決算監査（財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援業務）
令和3年8月3日 令和3年10月26日 書面監査	4～6月分試算表の確認、小口現金の確認、現金取引の確認等 7～9月分試算表の確認、小口現金の確認、現金取引の確認等 10～12月分試算表の確認、小口現金の確認、現金取引の確認等

(5) 中長期計画策定委員会（事務局会議）

開催年月日	内 容
令和4年2月15日	中長期計画（2019～2023年度）の検証

2 各主要会議の開催状況

事業運営における課題について対策や情報共有を行い、ガバナンスの確立に努めた。

(1) 経営会議

開催年月日	内 容	参加者数
令和3年4月15日	経営実績シート、令和2年度事業報告書の作成について、高齢者施設における新型コロナウイルスワクチン接種について、令和3年度事業計画及び安代会、ロゴ、リクルートサイトリニューアルについて、令和3年度安代会予算について、	10名
令和3年5月17日	経営実績シート、法人設立30周年記念式典について、LIFE活用に伴うほのぼのNEXT運用について、新型コロナウイルスワクチン接種の高齢者施設従事者接種について、上半期の主な行事運営について	9名
令和3年6月15日	経営実績シート、法人設立30周年記念誌について、令和2年度決算について、りんどう苑夏祭り開催の可否について	10名
令和3年7月15日	経営実績シート、りんどう苑納涼花火について	9名
令和3年8月16日	経営実績シート、令和3年度安代会正規職員転換試験について、就業規則の一部改正及びハラスメント規程について、LIFE算定について、法人内研修について	9名
令和3年9月15日	経営実績シート、粗大ゴミ等について、令和3年度前期人事考課について（4月～9月分）、要支援「1」認定のデイサービス利用回数について	10名
令和3年10月15日	経営実績シート、安代会設立30周年記念式典について、メンタルヘルスについて（演習）、リハビリ系職員の採用について、送迎等の業務中の交通事故について	9名

令和3年11月15日	て 経営実績シート、令和3年度上半期経営指標について、各事業所の契約書の変更及び取り交わしの依頼について	10名
令和3年12月15日	経営実績シート、令和4年度事業計画・予算編成案について、社会福祉法人安代会不良な生活環境を解消するための支援に関する実施要綱	10名
令和4年1月17日	経営実績シート、りんどう苑並びにグループホームやがみ3回目新型コロナワクチン接種について、令和4年度自己研修費について、介護職員処遇改善支援補助金について	8名
令和4年2月15日	経営実績シート、中長期計画策定委員会事務局会議、グループホームやがみ昼食の委託について、燃料費及び水道光熱費について	10名
令和4年3月15日	経営実績シート、令和4年度所定休日計画表、令和4年度辞令交付式について、要支援「1」通所介護事業所の総合事業について、処遇改善手当支給並びに決算手当について、PC配置及びシステムライセンス更新について、新型コロナウイルス感染症について、令和4年度人事異動について	9名

(2) 苦情解決第三者委員会会議

開催年月日	内 容	参加者数
令和4年3月11日	令和3年度安代会苦情相談報告並びに意見交換	第三者委員 2名 苦情解決責任者 1名 苦情受付担当者 3名

(3) 入所判定会議

開催年月日	内 容	参加者数
令和3年4月26日	優先待機者から入所決定の事務局会議	4名
令和3年5月26日	第三者（行政）を交えて委員会を開催し優先待機者を決定	7名
令和3年8月26日	第三者（行政）を交えて委員会を開催し優先待機者を決定	7名
令和3年10月5日	優先待機者から入所決定の事務局会議	4名
令和3年11月24日	第三者（行政）を交えて委員会を開催し優先待機者を決定	7名
令和4年1月11日	優先待機者から入所決定の事務局会議	5名
令和4年2月17日	第三者（行政）を交えて委員会を開催し優先待機者を決定	8名
令和4年2月28日	優先待機者から入所決定の事務局会議	5名

(4) 給食会議

開催年月日	内 容	参加者数
-------	-----	------

令和3年4月19日	各事業所5月行事予定、献立見直し、水分補給時のお茶について、配食弁当・グループホームやがみ夕食配膳時間変更について	4名
令和3年5月24日	各事業所6月行事予定、献立見直し、濃厚流動食の発注、おやつの下膳時間(りんどう苑)、おやつ内容(デイサービス)	4名
令和3年6月21日	各事業所7月行事予定、献立見直し、異物混入・配膳忘れ、遅れ等事故対応策	5名
令和3年7月19日	各事業所8月行事予定、献立見直し	3名
令和3年8月30日	各事業所9月行事予定、献立見直し、療養食献立作成について、盛り付け量のばらつきについて、チーフ異動	3名
令和3年9月21日	各事業所10月行事予定、献立見直し、点検時の食器対応、敬老会、粥の盛り量	3名
令和3年10月18日	各事業所11月行事予定、献立見直し、チーフ異動	4名
令和3年11月22日	各事業所12月行事予定、献立見直し、夕食会	4名
令和3年12月20日	各事業所1月行事予定、献立見直し、グループホームやがみ昼食開始に係る確認事項	4名
令和4年1月24日	各事業所2月行事予定、献立見直し、やがみ昼食開始に係る確認事項、無洗米サンプル	4名
令和4年2月21日	各事業所3月行事予定、献立見直し、やがみ昼食開始に係る確認事項、ゴミ捨て場、厨房内立ち入りについて	4名
令和4年3月22日	各事業所4月行事予定、献立見直し、厨房衛生管理マニュアル(委託側)、ゴミ収集、やがみ昼食開始に係る確認事項、デイスポ容器使用について	4名

3 人事管理の状況

働き方制度改革による同一労働同一賃金への対応から、パート職員に関する規程を改正した。また、令和4年度から義務化されるパワハラ防止法に合わせて、労働局の指導のもと、パワーハラスメントを含むハラスメント規程を整備した。今後は周知・徹底が図られる。

専門大学から生活相談員、介護福祉士の養成校並びに地元での就業を希望する合わせて計4名を新規採用した。今後も経験を積むことでサービスの質の向上を図る。コロナ禍であることから、外部講師を招聘しての内部研修は実施できなかったが、web方式の外部研修を積極的に行った。

(1) 採用・退職の状況

職 種	令和 3 年 3 月 31 日 の職員数				年間就任・退任						令和 4 年 3 月 31 日 の職員数			
	正職員	有期職員		計	正職員		有期職員				正職員	有期職員		計
		臨時職員	非常勤職員		就任	退任	臨時職員		非常勤職員			臨時職員	非常勤職員	
							就任	退任	就任	退任				
施設長	1			1							1			1

管理者	5			5							5			5
事務員	2			2							2			2
生活相談員	1			1	2						3			3
介護支援 専門員	2	2		4	1						3	2		5
介護職員	27	5	8	40	2	2			1	1	27	5	8	40
看護職員	6		2	8		1					5		2	7
栄養士	1			1							1			1
機能訓練 指導員									1				1	1
歯科衛生 士			1	1									1	1
調理員			1	1									1	1
用務員			5	5					2	1			6	6
運転手兼 介助員			3	3						1			2	2
合計	45	7	20	72	5	3			4	3	47	6	22	75

1 上記の員数は主たる職種のみを掲載

(2) 職員研修の状況

ア 施設外研修

年月日	研修名	参加数
令和3年4月22日	社会福祉法人の新制度における評議員・理事・監事の改選手続及び変更登記事務(Webセミナー)	1名
令和3年4月22日	介護報酬改定に伴う運用について(Webセミナー)	1名
令和3年5月20日	人事考課研修	1名
令和3年5月26日	安全運転管理者講習	1名
令和3年5月26日	岩手県地域包括支援センター職員初任者研修	1名
令和3年6月1日	介護施設における安全対策担当者養成研修(Webセミナー)	2名
令和3年6月2日	リスクマネジメント研修(基礎編)	1名
令和3年6月17日	虐待防止研修～従事者による虐待防止と支援基礎編②	1名
令和3年6月29日	あんしんサポート相談員養成研修	1名
令和3年7月5日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程(管理者編)	1名
令和3年7月7日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程(チームリーダー編)	1名
令和3年7月30日	リスクマネジメント研修(実践編)	1名
令和3年8月24日	認知症介護基礎研修	3名
令和3年9月22日	～生活を楽しく豊かにする～「レクリエーション活動」	1名
令和3年10月7日	岩手県ホームヘルパー協議会 令和3年度第2回現任者研修会	1名
令和3年10月7日	メンタルヘルス(管理者編)	1名
令和3年10月14日	メンタルヘルス対策3の1 休職から復職へ(休職)(Webセミナー)	1名
令和3年10月15日	メンタルヘルス(セルフケア)	1名
令和3年10月23日	東北摂食嚥下リハビリテーション研究会主催 第16回研修会	1名

令和3年10月28日	産業保健活動の促進について2(Webセミナー)	1名
令和3年11月15日	岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	1名
令和3年11月15日	福祉サービス苦情解決情報交換会(応用研修)	1名
令和3年11月17日	介護の日記念セミナー2021(Webセミナー)	1名
令和3年11月25日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程(初任者編)	3名
令和3年11月26日	リフレグ口腔ケア Web セミナー(Webセミナー)	1名
令和3年12月3日	令和3年度第1回中央ブロック高齢者福祉協議会事務長等研究会及び事務部会	2名
令和3年12月6日	令和3年度第2回盛岡地区介護支援専門員協議会研修会	2名
令和3年12月8日	岩手県八幡平地域福祉サービス苦情解決情報交換会	2名
令和3年12月14日	岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	1名
令和3年12月16日	社会福祉法人会計基準実践的基礎講習(Webセミナー)	1名
令和3年12月17日	岩手県「認知症カフェ」等情報連絡会	1名
令和3年12月18日	介護施設の食を考える Web セミナー(Webセミナー)	1名
令和4年2月13日	中長期計画策定セミナー	1名
令和4年2月15日	認知症の理解と対応(Webセミナー)	1名

イ 施設内研修

年月日	内容
令和3年4月1日	安代会新任職員研修 法人理念、各種規則・規定等 講師：施設長、看護師長、生活相談員、防災管理者、事務
令和3年5月17日 ～5月31日	「とろみ調整用食品について」(動画研修、感想の提出) 主催：食事サービス委員会
令和3年6月16日 ～6月30日	「胃ろうからの経管栄養のケア、研修評価」 主催：痰吸引安全委員会 講師：看護師長
令和3年7月31日 ～8月20日	「新型コロナ、介護施設クラスターの現場」(動画研修、感想の提出) 主催：感染対策委員会
令和3年7月19日 ～7月31日	「認知症への理解」(動画研修、確認テスト) 主催：認知症ケア委員会
令和3年8月16日 ～8月31日	「基本的なポジショニングについて」(動画研修、確認テスト) 主催：褥瘡対策委員会
令和3年9月7日 9月9日	「緊急時の対応について」 事例による検討、質問や意見交換 講師：看護師長
令和3年11月2日 ～11月21日	「食事ケア時の感染対策及びインフルエンザ感染拡大を防ぐために」(動画研修、感想の提出) 主催：感染対策委員会
令和3年12月1日 ～12月15日	「認知症について」(動画研修、確認テスト) 主催：認知症ケア委員会
令和3年12月7日 ～12月21日	「口腔内痰吸引の研修」(動画研修、感想の提出) 主催：痰吸引安全委員会

令和3年12月22日 ～令和4年1月4日	「高齢者の食事と嚥下について」（動画研修、感想提出） 主催：食事サービス委員会
令和4年1月15日 ～1月31日	「花王リリーフのあて方」 「やぶれにくいおしりふきの活用法」 「高齢者の排泄～排尿のメカニズムと高齢者の特徴」 (動画研修、感想の提出) 主催：排泄検討委員会
令和4年1月27日 ～2月10日	「介護の知識、看取り時に必要な知識、看取り時の身体的変化」 「服薬介助業務と誤薬事故～ルールを増やしても事故はなくなる」(動画研修、感想の提出) 主催：看護職員
令和4年2月16日 ～2月28日	「第1回身体拘束適正化に関する研修」(動画研修、感想提出) 主催：身体拘束廃止検討委員会
令和4年2月16日 ～2月28日	「第1回リスクマネジメントに関する研修」 (動画研修、感想提出) 主催：リスクマネジメント委員会
令和4年3月18日 ～3月30日	「第2回身体拘束適正化に関する研修」(動画研修、感想提出) 主催：身体拘束廃止検討委員会
令和4年3月18日 ～3月30日	「第2回リスクマネジメントに関する研修」 (動画研修、感想提出) 主催：リスクマネジメント委員会

(3) 自己啓発支援

内訳	人数	助成金額
介護職員初任者研修修了	1名	60,000円
自主研修経費助成金	2名	22,600円
自己啓発支援助成金	2名	13,410円

4 財務管理の状況

在宅サービス利用者の減少により、居宅介護料収益が前年比マイナス6,966千円となった。施設介護料収益も2カ月ほど減算したものが前年と比べ2,611千円の減収となり、サービス活動全体では7,988千円の減収となる。

人件費については前年度より職員数が増えたため、退職者分の退職給付金を差し引くと約14,938千円の増加となる。

経費については全体で8,364千円の減少となった。前年度にブランディング事業や大規模な修繕により増加していたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止による行事の縮小や大規模な修繕もなかったことによるものである。全体的には減少したが、重油や電気代においては単価上昇により、使用量を削減しても費用は前年度より増加している。このまま単価上昇が続けば財務状況への影響が危惧される。当期末繰越活動増減差額は235,346千円と前年比93.26%となった。

5 地域交流の状況

令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大が続き、ボランティア等の受け入れが難しい状況が続いた。りんどう苑においてはボランティアの受け入れはなく、ふれあいセンターにおいて近隣小学校とこども園との交流ができたのみであった。地域行事等への入所者の外出もできなかったことから、社会参加の機会を提供することができなかった。今後は感染状況を見極めつつ、感染対策を行ったうえでの外出機会を設けるなど、入所者の社会参加を促すような交流活動を続けるとともに、ボランティアの受け入れも検討し、入所者のニーズ、想いに沿った交流活動を実施していく。

(1) 慰問・ボランティア受け入れ状況

年月日	慰問・ボランティア団体名	内容	人数
令和3年6月6日	沢目むつみ会（地域協力員）	苑庭床作り	2名
令和3年6月8日	民生児童委員ボランティア	苑庭草刈	29名
令和3年6月8日	安代小学校（4年生）	施設、活動見学	16名
令和3年6月17日	沢目むつみ会 （沢目婦人会、苗代沢自治会）	花植え	31名
令和3年7月8日	沢目むつみ会 （つるかめ老人クラブ）	花壇草取り やがみ花壇草取り	27名
令和3年8月2日	新興通姥子石自治会	花壇草取り	18名
令和3年9月13日	沢目むつみ会 （矢神田中自治会、地域協力員）	花壇草取り	25名
令和3年9月16日	あしろこども園（年長組）	踊り	11名
令和3年9月17日	安代小学校（4年生）	敬老会プレゼント	14名
令和3年11月1日	安代小学校（4年生）	発表会	14名

(2) 視察・研修受け入れ状況

年月日	視察・研修受け入れ団体名	内容	備考
令和3年5月28日	安代中学校1年生	出張出前講座	22名
令和3年9月1日 ～10月6日	北日本医療福祉専門学校	介護実習Ⅱ-②	2名
令和3年10月18日 ～11月12日	盛岡医療福祉スポーツ専門学校	介護実習Ⅱ-③	3名
令和3年12月20日 ～1月21日	北日本医療福祉専門学校	介護実習Ⅱ-②	1名 (28名)

() は延べ人数

6 リスクマネジメント

保険者への介護事故報告数は7件。介護事故においては適切な初期対応（家族への連絡や病院受診の判断等）を行い、適宜家族や担当ケアマネージャーと連絡を取りながら対応することができている。介護事故について、家族からの損害賠償請求や苦情に発展することはなかったが、どの事故においても治療費分を施設で負担するなどの対応を行った。今年度はりんどう苑以外の事業所でも行政報告事例が発生したことから、デイサービスやグループホームでも、リスクマネジメントに関する研修に対する意識が向上し、りんどう苑で行っている事業所内研修を他事業所も含めて実施してほしいという意見が出たため、来年度以降は全事業所を対象として研修を実施していく予定としている。

安全対策担当者の研修は2名が受講し、12月から安全対策体制加算を算定している。介護事故及びヒ

ヤリハット報告の要因分析や対応策の評価を行うことでサービスの質の向上を目指していく。

(1) 苦情相談の受付・解決の概要

ア 受付方法

分類	電話	手紙	本人	その他
苦情	0	0	2	0
相談	随時	随時	随時	随時

イ 苦情相談内容別解決方法

分 類	相談助言	紹介伝達	斡旋	通知	その他	継続中
サービス内容について	0	0	0	0	0	0
職員の対応について	2	0	0	0	0	0

(2) 事故発生状況

行政報告事故

事業所名	事故内容
特別養護老人ホームりんどう苑	胃ろうチューブの抜去により病院受診
	車いすからの転落により頭部裂傷
	内出血と腫れを発見、骨折疑いで整形外科を受診
	トイレにて転倒。頭部裂傷
ふれあいセンターデイサービス	ホールにて転倒。第十二胸椎圧迫骨折
グループホームやがみ	食堂にて転倒。自歯が折れる
	居室にて転倒。右大腿骨頸部骨折

7 I W A T E ・ あんしんサポート事業

社会福祉法人が種別を超えて連携・協力し、制度の狭間にある方々の自立を支援するためセーフティネットを構築する事業である。アウトリーチを伴う活動により地域の福祉課題を把握し、新たな社会資源を創出することを目的として実施しているが、令和3年度の相談者はいなかった。相談員を新たに1名加えた。

8 各委員会の活動状況

(1) サービス向上委員会

平成元年度に第三者評価を受審し、その後の自己評価が実施できなかったことから、来年度の課題として自己評価の実施を検討していく。

24Hシートやサービス計画書を活用した効果的な利用方法を引き続き検討していく。また、LIFEについての周知が不十分であるため、職員への周知、理解が必要と思われる。

施設での看取り介護計画後の振り返りをすることができた。

(2) 認知症ケア委員会

コロナ感染症対策継続にて昨年度に引き続き動画研修を2回開催した。認知症に対する知識の向上が得られた研修内容であった。さらに各事業所にて個々に活かした対応ができれば良いと思います。

(3) 衛生委員会

令和3年度の労災は、凍結した路面を原因とする転倒による怪我が1件で、注意喚起の仕方に工夫が必要。ストレスチェックの結果については、総合健康リスクの指標が介護職員以外の「その他の集団」

では全国平均を下回っているのに対し、「介護職員の集団」で数値が上回り、前年同様高ストレス傾向であった。今後ハラスメント対策や働きやすい職場づくりを実施し結果に繋げたい。ペーパーレスに関する新しい取り組みには着手できなかったが、既存の社内ネットワーク「サイボウズ」で掲示板やメールの配信による周知、動画研修の感想はインターネットからの提出が定着するなど ICT を活用する機会が増えた。

(4) 広報委員会

今年度より外部に作成してもらった広報紙のテンプレートを使って自分たちで作成したため、デザイン料は削減となった。しかし、長期的な休暇などで委員が不足し、年4回の発行が2回のみの発行となった。また、ホームページやSNSなどで法人内の活動状況の更新がほとんどできなかったのも反省点である。

(5) 感染症対策委員会

インフルエンザ罹患患者0名、新型コロナウイルス罹患患者1名（りんどう苑デイサービス利用者）、ノロウイルスによる感染性胃腸炎罹患患者1名（りんどう苑職員）の感染性の疾病への罹患があったが、蔓延に至らなかった。感染症に関する研修は動画研修にて開催し、感染防止、蔓延防止に努める事ができた。今後も、各事業所のサービス形態にあった BCP 及びマニュアルを検討すると共に、外部からの感染症の持ち込みを防ぎ、蔓延防止するよう努める。

(6) 人権擁護委員会

令和3年度介護報酬改正に伴い、虐待防止のための指針を作成する。ただ指針の周知には至っていないことから、研修会を通して学ぶ必要がある。令和4年度からは人権擁護委員会から高齢者虐待防止検討委員会に改める。

(7) 地域貢献委員会

安心サポート事業、ドライブサロンに加え、今年度は新たに「不良な生活環境を解消するための支援」事業を立ち上げた。

安心サポート事業の実施件数は0件であった。ニーズがないのか、ニーズがあるにも関わらず利用に繋がっていないのか検証が必要である。後者であれば広報活動をしっかりと行いたい。安心サポート相談員は、今年度1名研修を終え合計2名となった。

ドライブサロンは新型コロナ感染症の流行状況を鑑み実施した。休止のまま年度を終了したが、再開への要望は高まっており、実施方法の検討が必要である。また、今年度は実施要件を拡大し、幅広い年代の方に対応することができた。

不良な生活環境を解消するための支援では1件の実施があった。生活改善がなされ、住み慣れた地域での生活が継続できている。

9 防災訓練の活動状況

年月日	訓練種別	実 施 内 容	参加者
特別養護老人ホームりんどう苑			
9月21日	総合避難訓練(前期)	夜間の火災発生を想定し、消火訓練、通報及び避難誘導を実施し屋内消火栓、通報装置、非常電源の使用要領を再度確認し適切に使用できるよう訓練を行う。	職員
10月27日	総合防災訓練(後期)	大規模地震による火災の発生を想定し、入所者、利用者の安全確保と生命を守るため、立地条件を踏まえた上で、状況に応じた避難場所に迅速に避難することと、防災技能の	職員 入居者 日清医療食

		向上及び施設職員、利用者の防災意識の高揚を図り、施設における防災対策及び施設と関係機関との連携の確立を目的とする。尚、コロナウィルス感染予防対策として避難等は省略し炊き出しのみの訓練とする。	品
ふれあいセンター安代			
7月16日	総合避難訓練(前期)	地震発生後の火災発生を想定し訓練実施。 消防署への通報及び初期消火(確認)、避難訓練、安代出張所よりDVD(防災関係)を借受て視聴を実施することにより、利用者の生命・安全確保を図るとともに職員及び入居者の防火意識を高める訓練を実施。	職員(デイサービス、高齢者生活支援ハウス) デイサービス利用者 高齢者生活支援ハウス入居者 社会福祉協議会職員 八幡平市消防署安代出張所
10月20日	総合避難訓練(後期)	水害を想定し訓練実施。 八幡平市の防災マップを参考に過去の浸水区域(安代地区)を確認しデイサービスの送迎困難という形で行う。建物内に留まる事を想定し家族様にも帰宅困難で建物内に留まる事を電話連絡する等家族様の協力を得て訓練を行う。また、食事、寝床、発電機、投光器の準備、使用方法を確認する。水害による警報時の近くの河川の水位の確認方法(直接職員が出向く、河川のカメラでの確認方法)。連絡方法の確認。 安代出張所よりDVD(防災関係)をお借りし鑑賞。 水害を想定し訓練を実施することにより、利用者の生命・安全確保を図るとともに職員及び入居者の防火、防災意識を高める訓練を実施。訓練を実施する事により必要と思われる物品等の意見も聞かれた。	職員(デイサービス、訪問介護事業所、高齢者生活支援ハウス、安代会事務職員、安代会居宅介護支援事業所) デイサービス利用者、利用者様のご家族様、 高齢者生活支援ハウス入居者 社会福祉協議会職員

グループホーム やがみ			
7月14日	総合避難訓練(前期)	日中、ボイラー室からの出火を想定し、消火器による初期消火訓練、避難誘導訓練、一般回線による通報訓練を実施。昼食は非常食を提供。水消火器による消火訓練を行い使い方を再度確認。 利用者の生命、安全な避難誘導を行い、職員及び入所者の防火意識を高める訓練を実施。	職員 入所者
2月19日	総合避難訓練(後期)	日中、ボイラー室からの出火を想定し、消火器による初期消火訓練、避難誘導訓練、一般回線による通報訓練を実施。昼食は非常食を提供。反省点を多く見つかри今後改善が必要。	職員 入所者

IV 事業別サービスの事業報告

1 特別養護老人ホームりんどう苑

年間平均介護度が4.1で推移し、施設入居者の重度化が進んでいる。施設で看取りになられた方は21名に上り、経鼻経管栄養等の延命的な医療行為を希望する入所者並びにご親族は少なくなっている。新型コロナウイルス感染症により、感染予防の観点から、徹底した感染予防策を講じ、予定していた行事や事業は縮小また中止となっている。面会については、感染症罹患者が減少した期間は、対面での面会を再開した。再度、オミクロン株の蔓延により中止せざる得なくなったが、今後も感染症の状況並びに政策の動向を見ながら検討していきたい。withコロナとして活動を計画しているものの、基礎疾患を有する高齢者が暮らす生活の場であることを鑑み慎重に進めなければならない。

社会福祉サービス第三者評価をもととした、自己評価を行う予定であったが、実施できなかった。それでも入所者の療養食や口腔衛生を充実させ、その体制を維持し、実施していくことで保健衛生は大いに向上した。今後は栄養、口腔衛生に加え機能訓練を含めた活動を充実させ、心身ともに彩りのある生活サービスを展開していきたい。

① 入所者の利用に関すること

(1) 保険者別在籍状況

保険者	年度末現在数			令和3年度 入所者数	令和3年度 退所者数
	男性	女性	計		
盛岡北部行政事務組合	11	42	53	20	20
二戸地区広域行政事務組合	1	2	3	0	1
鹿角市	0	0	0	0	0
盛岡市	0	1	1	0	0
合計	12	45	57	20	21

(2) 月別入退所状況

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前月末入所者数	58	57	57	57	57	56	55	58	56	57	57	56

入所	0	3	2	1	1	2	3	0	2	2	1	3
退所	1	3	2	1	2	3	0	2	1	2	2	2
月末入所者数	57	57	57	57	56	55	58	56	57	57	56	57

※末日の入所者数には末日退所者は含まない。

(3) 要介護度別利用状況表

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度2	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	56	62	424
要介護度3	420	378	390	399	372	400	459	450	497	527	448	496	5236
要介護度4	587	626	573	611	660	660	708	636	642	610	571	634	7518
要介護度5	690	701	738	744	655	615	579	599	589	579	529	552	7570
合計	1727	1736	1731	1785	1718	1705	1777	1715	1759	1747	1604	1744	20748
平均	4.1	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.0	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1

(4) 入所者の認知症度別状況

区分	男性	女性	合計
自立	0	0	0
I	2	3	5
II a	1	1	2
II b	2	7	9
III a	3	10	13
III b	1	11	12
IV	3	13	16
M	0	0	0

(5) 入所者の寝たきり度状況

区分	男性	女性	合計
自立	0	0	0
J 1	0	0	0
J 2	0	1	1
A 1	1	3	4
A 2	3	5	8
B 1	4	8	12
B 2	0	17	17
C 1	1	5	6
C 2	3	6	9

(令和4年3月31日現在)

(6) 月別面会状況

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
家族数	0	6	6	7	8	7	15	48	39	3	1	3	144
面会数	0	11	15	15	17	8	25	98	66	6	2	4	267
1日平均	0	0.4	0.5	0.5	0.5	0.3	0.8	3.3	2.1	0.2	0.1	0.1	0.7

※感染対策の為面会規制中。

② 入所者の処遇に関すること

(1) クラブ活動実施状況

クラブ名	参加人数 (延べ)	平均参加人数	開催状況
習字クラブ	0	0	年0回
手工芸クラブ	30	3	年10回
お料理クラブ	15	5	年3回

生 け 花 ク ラ ブ	0	0	年 0 回
-------------	---	---	-------

(2) 行事・レクリエーション活動等 実施状況

月	内 容	参加人数
4 月	誕生会 塗り絵 開苑記念食事会 レクリエーション 手芸クラブ	105 人
5 月	誕生会 母の日 手芸クラブ	55 人
6 月	誕生会 父の日 手芸クラブ	45 人
7 月	誕生会 セタ会 セタ飾り作り 夕涼み会 お料理クラブ	141 人
8 月	誕生会 盆供養 体操 塗り絵 手芸クラブ 花火鑑賞	110 人
9 月	誕生会 体操 敬老会 秋彼岸供養 塗り絵 手芸クラブ	145 人
10 月	誕生会 手芸クラブ バスハイク	40 人
11 月	誕生会 塗り絵 手芸クラブ	42 人
12 月	誕生会 クリスマス会 お料理クラブ 正月準備	75 人
1 月	誕生会 鏡開き 手芸クラブ	65 人
2 月	誕生会 節分 お料理クラブ バレンタインデー 手芸クラブ	105 人
3 月	誕生会 お料理クラブ 春彼岸供養 ホワイトデー 手芸クラブ	95 人
計		1023 人

③ 入所者の健康管理に関すること

(1) 入所者の疾病別状況

(令和 4 年 3 月 31 日現在)

病 名	男	女	計	病 名	男	女	計
症候性てんかん	1	2	3	慢性心不全	2	9	11
脳梗塞後遺症	5	13	18	慢性気管支炎	1	2	3
脳出血後遺症	2	2	4	慢性腎不全	1	2	3
骨粗鬆症	0	7	7	気管支喘息	1	1	2
シェーグレン症候群	0	1	1	慢性関節炎	1	3	4
アルツハイマー型認知症	4	24	28	胃・十二指腸潰瘍	3	2	5
認知症	2	10	12	甲状腺機能障害	0	3	3
不安神経症	0	4	4	逆流性食道炎	2	10	12
パーキンソン症候群	0	2	2	脊髄小脳変性症	0	1	1
レビー小体型認知症	0	1	1	皮膚掻痒症	1	2	3
糖尿病	2	3	5	不眠症	2	3	5
高血圧症	7	27	34	慢性心房細動	1	3	4
狭心症	1	3	4	甲状腺機能障害	0	3	3
小児麻痺	1	0	1	心筋梗塞(ペースメーカー)	2	0	2
胃がん術後	0	2	2	脂質異常症	0	2	2
乳癌術後	0	3	3	多系統萎縮症	1	0	1
便秘症	11	47	58	前立腺肥大症	1	0	1

褥瘡	1	0	1	神経因性膀胱	1	3	4
----	---	---	---	--------	---	---	---

(重複あり)

(2) 各種検査・治療・予防接種・通院・入院状況

(令和4年3月31日現在)

各種検査		通 院 (延人数)		入 院 (延日数)	
血液検査	70	内科	2	内科	2人89日
心電図検査	58	整形外科	0	外科	0
胸部X線	60	精神科	45	神経内科	0
腹部X線	19	循環器科	2	整形外科	0
尿検査	6	眼科	2	脳外科	0
服薬	58	皮膚科	0	眼科	0
感染症	0	耳鼻科	0	精神科	0
排便管理	58	外科	3	消化器科	0
インフルエンザ予防接種	57	泌尿器科	2	呼吸器科	0
新型コロナウイルスワクチン	55	歯科	2	循環器科	0
肺炎球菌ワクチン	0	形成外科	0	血管外科	0

④ 入所者の給食に関すること

(1) 食事形態について

(令和4年3月31日現在)

主食	おかゆ	パン	ごはん	ゼリー おかゆ	やわらか	経管栄養	おにぎり (やわらか)	総計
男	2	0	1	1	6	1	1	12
女	20	0	7	6	11	1	0	45
総計	22	0	8	7	17	2	1	57

副食	経管栄養	なめらか食	ソフト食	軟菜食	常食	総計
女	1	4	14	19	7	45
男	1	1	0	8	2	12
総計	2	5	14	27	9	57

(2) 年間行事食提供状況

行事名		献立名
4月	開苑記念日	手毬寿司、茶碗蒸し、すまし汁、苺ケーキ、抹茶水饅頭
8月	夕涼み会	焼きそば、味噌たんぽ風おにぎり、フランクフルト風ウインナー、冷奴、胡瓜浅漬け風、フルーツ、すまし汁、アイスクリーム
9月	敬老会	赤飯、あぶらガレイの照り焼き、牛肉と里芋甘辛煮、天ぷら、炊き合わせ、マリネ、巨峰・キウイムース、素麺汁、茶碗蒸し、酒まんじゅう・ケーキ
11月	夕食会	手毬寿司、かぶと菊の酢の物、レッドグローブ、白桃羊羹、ひつつみ

12 月	クリスマス会	バターライス、ビーフシチュー、星のコロッケ、海老のマリネ、青りんごゼリー、玉子スープ
------	--------	--

(3) 年間栄養摂取状況

成分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均値	基準値
エネルギー	1546	1540	1544	1541	1541	1531	1521	1508	1511	1514	1495	1498	1524	1489
たんぱく質	53.4	53.8	53.7	54.2	53.3	55.3	53.6	53.7	53.8	53.2	53.7	54.2	53.8	49.0
脂質	41.6	40.1	40.2	39.6	38.9	41.5	41.2	41.4	41.7	41.7	41.4	41.3	40.9	41.4
カルシウム	714	755	713	771	730	697	724	631	694	660	665	748	709	590
鉄	9.3	9.5	9.3	9.6	9.2	9.6	9.6	9.6	9.6	9.3	9.4	9.6	9.5	5.2
レチノール活性等量	633	615	630	658	567	635	587	635	675	663	645	674	635	682
ビタミンB ₁	0.85	0.94	1.12	1.26	0.92	0.93	1.05	1.13	0.96	0.85	0.92	0.91	0.99	1.00
ビタミンB ₂	0.89	0.90	0.92	0.95	0.87	0.92	0.92	0.85	0.90	0.86	0.87	0.89	0.90	1.10
ビタミンC	87	97	95	88	98	85	91	94	93	85	86	85	90	90
塩分	7.0	7.0	7.0	7.1	7.1	7.0	6.8	6.9	6.9	7.0	7.0	6.9	7.0	7.0

⑤ 入所者の機能訓練に関する事

週 4 時間程度で利用者様の嗜好やニーズに合った趣味活動や軽作業などの機能訓練活動を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響で集団レク活動は自粛せざるを得ない状況であったが個別での趣味活動や軽作業は実施する事ができた。基本動作訓練に対して働き掛けが不十分で実施出来なかったが他の訓練は ADL に合わせて適正な訓練ができた。

⑥ 委員会の活動状況

(1) リスクマネジメント委員会

毎月の定例会議を開催し、ヒヤリハット及び事故報告の共有と必要時の再検討を行った。前年度同様にヒヤリハットの報告数は事故報告と比較すると少ない状況である。ヒヤリハット報告の段階で発生しう事故を予測し、事故の発生を回避するための対応策を検討できるよう、ヒヤリハットに気づく力を養う必要がある。事故の内容としては転倒と転落事故の報告が多く、半数以上を占めており、認知症状による立ち上がりや、歩行補助具を使用せずに歩行する入所者に対して見守りの必要性が高くなっている。長期入所者や短期入所利用者の状態を適切に把握し、アセスメントした上でリスクの予測を行い、事故を未然に防ぐための具体的な対応策が必要である。未然に防げる事故については、事故の発生原因の予測や究明を行い、必要時にはケアプランや介護マニュアルの再検討も含めた対応策の検討を実施し、24H シート等に反映していく。

(2) 行事クラブ委員会

コロナ禍により、大きな行事やご家族に参加して頂く事はできなかった。施設内の行事では、おやつ作りや屋台など、少しでも入居者に楽しんで頂けるような工夫ができた。今後もコロナの影響により大きな行事は行えないと思われるが、少人数でのバスハイクやクラブ活動を企画していき

い。

(3) 褥瘡対策委員会

排泄委員会と合同で動画研修を開催しスキントラブル予防について周知することができた。その他、毎月定例会議を開催し褥瘡保持者・褥瘡リスク者の情報交換を行い状態把握と対応ができていた。褥瘡発生予防と改善に向け洗浄、保湿、体位交換（除圧も含め）など対策を日常的に行うことができていた。年度末に持ち込み褥瘡の利用者が入所され、ゆっくりではあるが縮小傾向である。今後も皮膚観察を続け適宜評価、処置を継続していき、新たな褥瘡発生予防にも努めたい。

(4) 排泄検討委員会

褥瘡予防対策委員会と合同で委員会を行うことができた。おむつ交換の回数を個別に変えたことで、赤みやただれ、皮むけが軽減できた。その結果、尿取りパットのコスト削減にもつながった。新職員向けの排泄介助に関する動画研修を実施。パットの当て方、おむつ交換の基礎の部分が再確認できて良かった。今後も、入居者一人ひとりにあった排泄支援を目指す。

(5) 食事サービス委員会

内部研修はとりも調整用食品と高齢者の食事について、日々の食事提供で基本となる部分を学ぶことができた。研修後のアンケート内容を開かれた質問にすることで、受講者の学びを深めることにつながられた。しかし動画研修を主流とする中、施設の食事サービスに係る課題やニーズに則した内容を採用するには、より食事サービスの課題や研修教材の情報収集を十分に行い検討する時間を設けるべきであった。今後は、これらについて委員間でより密に協議し、職員全員でより良質な食事サービスの提供を目指していく。

(6) 身体拘束廃止検討委員会

隔月1回の定例会議において、各事業所の身体拘束の実態や抑制廃止の可能性について検討した。特養りんどう苑及びグループホームやがみにおいて、身体拘束を実施しなければならないケースはなく、今年度も身体的拘束ゼロを達成できた。しかし、定例会ではスピーチロックと捉えられる可能性がある声がけに関する意見が多く挙げられたため、研修でもスピーチロックを取り上げ、日常の言葉がけを意識できるような研修を行っている。

2 りんどう苑短期入所事業所

年間を通して要介護2の利用希望が多く、日常生活動作が自立できている利用者も多かった。歩行補助具や車いすをはじめとした福祉用具を利用する利用者も多いため、より在宅環境に近い環境で利用ができるように、情報を共有し、環境を整備する必要がある。一方で医療ニーズの高い方の利用も増えているため、緊急時の対応等を担当者会議で検討し、対応できている。

昨年度同様に新型コロナウイルス感染症対策のため、利用前の検温や短期利用者の食事席を指定することで感染対策をしながらの利用継続ができています。一方で、短期入所中のレク活動が少なく、利用者から「張り合いがない」という意見も出ていたため、来年度は小グループでの活動等を取り入れるなど検討し、短期入所生活にメリハリをつけていく必要がある。

① 利用状況に関すること

(1) 要介護度別短期入所利用状況表

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護度1	18	0	7	10	15	32	19	23	31	22	24	17	218

要介護度 2	80	104	98	116	97	88	131	106	90	101	100	110	1221
要介護度 3	85	111	79	95	98	65	37	35	59	70	61	76	871
要介護度 4	37	43	24	12	10	5	0	21	35	32	34	40	293
要介護度 5	14	11	16	2	25	41	35	28	24	16	0	0	212
合計	234	269	224	235	245	231	222	213	239	241	219	243	2815

(2) 要介護度別介護予防短期入所利用状況表

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 2	0	0	0	0	11	10	18	11	11	12	8	10	91
合計	0	0	0	0	11	10	18	11	11	12	8	10	91

(3) 八幡平市配食サービス受託事業実施状況

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	30	27	37	46	47	47	49	40	40	38	34	36	471

3 りんどう苑デイサービスセンター

登録人数 36 名。前年度より 6 名の減少。今後も登録人数の減少は続くと思われる。今年度の初めは見込み人数を上回る実績であったが 10 月以降、施設入所、短期入所、越冬等があり大きく下回る事となる。2 月には利用者のコロナウィルス感染が判明。大きく下回る。今後も介護予防の視点を含めた早めのサービス利用を地域に浸透させることで、今後も新規利用につなげたい。昨年につきコロナ感染症の流行で活動内容を変更し取り組んできた。新たな生活に慣れるのは利用者、職員ともに困惑したがサービスの質を維持し取り組めた。

① 利用状況に関すること

(1) 利用登録状況 (令和 4 年 3 月 31 日現在)

区分	男性	女性	合計
館市・兄川	3	6	9
石名坂・瀬の沢	1	10	11
新興通・苗代沢	2	12	14
田山・杉沢	2	6	8
栗木田・長者前	0	0	0
新町	0	0	0
合計	8	34	42

(2) 世帯状況 (令和 4 年 3 月 31 日現在)

区分	男性	女性	合計
一人暮らし	0	4	4
夫婦暮らし	5	5	10
家族と同居	3	25	27
合計	8	34	42

(3) 要介護度別通所介護利用状況表

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護度 1	145	137	161	156	146	150	148	158	132	129	92	120	1674
要介護度 2	140	122	134	126	125	120	113	129	112	109	88	131	1449
要介護度 3	54	36	49	53	51	53	28	30	33	26	45	59	517
要介護度 4	19	17	29	22	14	14	8	9	7	19	19	25	202
要介護度 5	13	13	14	13	3	0	0	0	0	0	0	0	56
実施日数	22	21	22	22	22	22	21	22	21	20	18	23	256
合計	371	325	387	370	339	337	297	326	284	283	244	335	3898

(4) 要介護度別介護予防通所介護利用状況表

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	31	33	30	31	31	31	38	42	36	34	28	42	407
要支援2	7	7	8	9	6	7	8	0	0	0	0	0	52
実施日数	22	21	22	22	22	22	21	22	21	20	18	23	256
合計	38	40	38	40	37	38	46	42	36	34	28	42	459

(5) 活動状況

	内容		内容
4月	スカットボール 長さ比べ どっぴき すき焼きジャンケン	10月	丸めてシュート 猿渡ゲーム 紅葉見学 どっぴき 伝言ゲーム
5月	洗濯ばさみゲーム お花見ゲーム 間違い探し どっぴき 的当てゲーム	11月	的当てゲーム スカットボール おやつ作り 手工芸
6月	お金持ちゲーム ビデオ鑑賞 誕生会(4.5.6月) 七夕装飾	12月	手工芸 クリスマス装飾 誕生会(10.11.12月) 間違い探し
7月	ビンゴゲーム サイコロで勝負 おやつ作り スカットボール	1月	書初め 餅つき会 どっぴき ペットボトルボーリン グ 丸めてシュート
8月	的当てゲーム 脳トレ 上映会 ビデオ鑑賞 置くだけボーリング	2月	長さ比べ 競馬ゲーム 連想ゲーム サイコロで勝負
9月	茶話会 スカットボール 誕生会(7.8.9月) 共同作品作り	3月	春の装飾飾り スカットボール 誕生会(1.2.3月) 茶話会

(6) 八幡平市日中一時支援事業実施状況

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 安代会居宅介護支援事業所

事業所並びに個人の目標設定をし、達成するよう努めた。新型コロナウイルス感染症流行状況を鑑みながら外部研修を取り入れ、併せて内部研修を月1回実施することでケアマネジメントの力量を高めることができた。事業所目標は勿論のこと、個人目標に即した研修を積極的に取り入れたことが良かった。

病院や施設からの退院退所が定着していく中で、医療福祉との連携の仕方について実践等を通じて学ぶ機会が増え、以前と比較してスムーズに退院退所場面に対応することができるようになった。学びを利用者と支える家族に還元することができた。

ただ、ケアプラン作成件数を見ると目標数値には届かなかった。このことは潜在化するニーズの掘り起こしができていない、退院して自宅に戻ってもやむを得ず施設入所を選択する等、利用者及びその家族の生活を支え切れていないことの現れだと考える。ニーズの掘り起こし方法を考えたり、不足サービスを開発するよう働きかけること等を事業所として積極的に行っていきたい。

(1) ケアプラン作成件数

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護度1	36	33	34	31	28	27	30	28	27	26	29	26	355
要介護度2	27	29	25	25	25	25	26	24	24	26	22	24	302
要介護度3	14	13	13	13	14	11	9	8	10	12	11	14	142
要介護度4	5	4	3	3	6	4	2	6	7	6	6	7	59
要介護度5	3	2	3	2	3	4	5	2	2	2	1	1	30
合計	85	81	78	74	76	71	72	68	70	72	69	72	888

(2) 介護予防ケアマネジメントケアプラン作成件数

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4
要支援1	7	7	6	8	8	9	12	12	11	11	12	12	115
要支援2	14	14	13	15	20	20	20	19	23	24	24	24	230
合計	21	21	19	23	28	29	32	31	35	36	37	37	349

5 りんどう苑在宅介護支援センター

今年度から安代全域を担当することになり対応件数も増えた。また連動して、複雑化する課題を抱えているケースに出会うことも増え、地域課題の気付きにもつながった。

(1) 相談業務状況

相談内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護に関する相談													
介護方法等	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
認知症・精神	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	4
医療に関する相談	0	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	5
介護保険に関する相談													
介護保険制度全般	0	2	0	0	6	2	0	7	2	1	2	4	26
要介護認定	3	2	3	1	6	6	0	2	0	3	2	3	31
ケアプラン作成	0	1	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	7
介護サービス（在宅）													
訪問サービス	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	2	1	6
通所サービス	2	1	0	2	1	3	0	1	1	1	5	2	19
短期入所サービス	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	5
地域密着型サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用料及び保険料関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢者福祉サービスに関する相談													
生活支援	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4
介護予防・生きがい活動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族の介護支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康づくりと保健事業に関する相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設入所に関する相談	0	1	1	2	1	1	0	1	0	0	1	0	8
福祉用具に関する相談	0	1	0	0	0	0	0	3	0	5	1	1	11
住宅改修に関する相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3

諸制度に関する相談														
諸手帳	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
諸手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実態把握	1	1	1	3	4	2	4	6	4	3	0	0	0	29
苦情に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年金・保険・財産に関すること	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
権利擁護に関すること														
虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
権利擁護事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成年後見制度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
老人福祉施設等への措置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
困難事例に関するもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消費者被害に関するもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	2	2	0	0	0	1	0	1	0	1	0	8
合計	7	13	12	13	21	14	7	29	9	16	14	17	17	172

6 ふれあいセンター安代デイサービスセンター

今年度は、コロナウィルス感染予防の為、活動内容を変更しながら事業計画に沿い滞りなく事業を進めることができた。サービス中止者や入院者が多い中、新規利用者もあり、相対的には緩やかな減少傾向であった。

利用者一人ひとりの心身状況、ADL、健康状態、生活環境などを踏まえながら行事、活動では新しいゲームを取り入れた。あしろこども園や安代小学校の慰問、誕生会では職員による余興など幅広く充実した活動内容で利用者にも好評であった。

また、コロナウィルス感染予防としてご利用者には手洗い、うがい、マスク着用を積極的に行った。職員による清掃や消毒等感染症防止に努め、事故も無く、安全に利用していただいた。

① 利用状況に関すること

(1) 利用登録状況

(令和4年3月31日現在)

区分	男性	女性	合計
新町地区	9	10	19
細野・畑地区	2	6	8
赤坂田地区	0	3	3
曲田地区	0	0	0
浅沢・五日市地区	5	13	18
田山・杉沢地区	0	1	1
舘市・兄川地区	1	0	1
新興通り・苗代沢	0	1	1
合計	17	34	51

(2) 世帯状況

(令和4年3月31日現在)

区分	男性	女性	合計
一人暮らし	4	6	10
夫婦暮らし	3	2	5
家族と同居	10	26	36
合計	17	34	51

(3) 要介護度別通所介護利用状況表

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護度1	173	158	168	145	142	146	129	124	100	74	91	128	1578
要介護度2	70	59	52	79	70	80	64	62	61	61	50	76	784
要介護度3	48	46	43	39	38	27	32	49	50	53	53	50	528

要介護度4	0	0	0	0	0	0	12	12	10	10	17	31	92
要介護度5	0	0	0	0	0	6	3	0	2	2	0	0	13
実施日数	22	21	22	23	21	22	22	21	21	20	20	23	258
合計	291	263	263	263	250	259	240	247	223	200	211	285	2995

(4) 要介護度別介護予防通所介護利用状況表

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	9	7	7	7	8	6	15	16	14	15	16	17	137
要支援2	101	92	85	93	89	93	88	110	112	116	110	124	1213
実施日数	22	21	22	22	22	22	21	22	21	20	20	23	258
合計	110	99	92	100	97	99	103	126	126	131	126	141	1350

(5) 活動状況

	内容		内容
4月	お魚釣りゲーム すきやきゲーム スカットボール 輪投げ ビンゴゲーム	10月	玉入れ お魚釣りゲーム 蹴ってカーリング ペタボード
5月	玉入れ たっぷりキックボウリング どっぴき ターゲットプレイゲーム 長さ比べ	11月	グラグラ洗濯ばさみ 茶話会 おやつ作り 手工芸
6月	長さ比べ グラグラ洗濯ばさみ 誕生会(4.5.6月) 点鳥ルーレット 大金持ちゲーム	12月	手工芸 クリスマス装飾 誕生会(10.11.12月) 間違い探し
7月	大金持ちゲーム マジックナイン 牛乳パックフルスピー 室内装飾 ペットボトルバッティング	1月	書初め 餅つき会 どっぴき ペットボトルボーリン グ 丸めてシュート
8月	果物落としゲーム 双六ゲーム 牛乳パック積みゲーム 輪投げ ピンポンでポン	2月	長さ比べ 競馬ゲーム 連想ゲーム サイコロで勝負
9月	ピンポンでポン 室内装飾 誕生会(7.8.9月) スカットボール どっぴき	3月	春の装飾飾り スカットボール 誕生会(1.2.3月) 茶話会

(6) 八幡平市日中一時支援事業実施状況

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	0	0	0	0	0	5	8	6	7	6	7	6	45

7 ふれあいセンター安代訪問介護事業所

その人が望む、その人らしい生活の実現に向け、地域に根ざした事業として可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した生活が送れるよう必要な支援を行う。

(1) 利用登録状況

区分	男性	女性	合計
舘市・兄川	0	1	1

(2) 世帯状況

区分	男性	女性	合計
一人暮らし	8	12	20

石名坂・瀬の沢	1	1	2
新興通・苗代沢	0	0	0
田山・杉沢	0	3	3
栗木田・長者前	0	0	0
新町・曲田	7	5	12
細野・畑	0	0	0
赤坂田	0	0	0
浅沢・五日市	3	5	8
合計	0	0	26

夫婦暮らし	1	2	3
家族と同居	1	2	3
合計	0	0	26

(3) サービス区分別訪問介護利用状況

(単位：時間)

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体介護	8:00	13:00	17:00	20:00	21:20	27:50	26:10	35:40	30:00	30:30	20:20	9:20	259:10
身体生活	00:00	00:00	00:00	00:00	00:00	00:00	21:20	33:20	34:40	33:20	52:00	63:00	237:40
生活援助	62:00	57:00	56:00	55:30	62:15	70:30	51:45	66:35	72:45	85:00	75:25	88:25	803:10
合計	70:00	70:00	73:00	75:30	83:35	98:20	99:15	135:35	137:25	148:50	147:45	160:45	1300:00

(4) サービス区分介護予防訪問介護別利用状況

(単位：時間)

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防Ⅰ	40:20	38:00	45:10	43:00	42:10	41:00	41:00	38:00	35:15	27:00	40:00	41:15	472:10
予防Ⅱ	13:25	17:00	16:15	17:00	17:15	15:00	17:00	9:00	9:00	9:00	00:00	00:00	139:55
予防Ⅲ	00:00	00:00	00:00	00:00	00:00	00:00	00:00	00:00	00:00	00:00	00:00	00:00	00:00
合計	53:45	55:00	61:25	60:00	59:25	56:00	58:00	47:00	44:15	36:00	40:00	41:15	612:05

(5) 八幡平市生活管理指導員派遣事業実施状況

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実施日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(6) 障害福祉サービス事業実施状況

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	26
実施日数	12	14	8	9	15	10	12	5	12	12	20	21	150

8 ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス

4月から11月まで4～10名、10月から3月まで9～10名のほぼ満室である。新型コロナウイルス感染対策のためご面会や不要不急な外出は控えて頂き、感染症などの症状で体調を崩すことなく健康な生活を支援することができた。

入浴、食事支度、リハビリ等と生活に支障がある方については、介護保険サービスを利用しながら自立した生活の維持ができた。

安全対策として7月には震度5の地震による二次災害、居住棟調理場より火災、10月には大雨、洪水警報による警戒レベル「3」（高齢者等避難）発令を想定した避難訓練を実施。恒例のクリスマス会はコロナ禍のため中止。

(1) 入居者利用状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	10	5	4	4	4	5	5	9	10	10	10	10	86
利用者数	270	146	120	124	124	150	155	226	302	302	273	310	2502

9 グループホームやがみ

今年度は1名の入所者に入れ替わりがあったが、馴染みの関係を築き心身の状態を穏やかにし認知症の改善に努めることができた。

健康面においては、感染予防の為、各種予防接種実施。精神科等各診療科の医療機関の連携を図ることができた。

コロナ禍によりご家族様、地域との交流の機会が制限され人的交流が前年度同様に少ない年度であった。その中でも、非接触による面会の機会を設けたり季節に合った行事、食事を取り入れ楽しみや不安の減少に努めた。

(1) 保険者地域別利用状況 (令和4年3月31日現在)

保 険 者 名	男	女	計
盛岡北部行政事務組合	3	6	9
合 計	3	6	9

(2) 入居者在籍状況

入所状況	男性	女性	合計
要介護度1	0	1	1
要介護度2	0	3	3
要介護度3	2	2	4
要介護度4	1	0	1
要介護度5	0	0	0
合計	3	6	9

(3) 月別入居状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初人員	9	9	9	9	9	9	8	9	9	8	8	9	104
利用者数	270	279	270	279	279	256	277	270	279	279	249	248	3,235

(4) 通院状況

通院状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内 科	4	6	3	3	2	5	1	4	1	4	1	3	37
精 神 科	4	4	3	7	4	4	4	4	3	4	3	4	48
脳神経外科	1	0	0	1	0	0	2	0	1	1	1	0	7
消化器科	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4
泌尿器科	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	4
循環器科	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	4

眼 科	0	2	2	0	0	2	0	2	2	0	2	0	12
歯 科	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	0	0	6
延べ人数	9	14	9	12	7	12	11	12	10	11	8	7	122
延べ日数	5	8	5	6	4	4	7	6	6	5	4	3	63
家族付添	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科検診	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4	3	48

(5) レクリエーション活動実施状況及び関連行事

区 分	活 動 内 容	誕生会	会 議 等	その他の事業
4 月	開所記念夕食会、おやつ作り 誕生会	2 人	職員会議	新型コロナワクチン予防接種
5 月	「母の日」お楽しみ会、 おやつ作り		運営推進会議 職員会議	新型コロナワクチン予防接種
6 月	「父の日」お楽しみ会		職員会議	沢目むつみ会
7 月	前期総合避難訓練、七夕		運営推進会議 職員会議	沢目むつみ会
8 月	納涼祭、誕生会	2 人	職員会議	沢目むつみ会
9 月	敬老会		運営推進会議 職員会議 入所判定会議	沢目むつみ会
10 月	誕生会 だんぶりチャレンジデー	1 人	職員会議	インフルエンザ予防接種 沢目むつみ会
11 月	誕生会	1 人	運営推進会議 職員会議	
12 月	誕生会、クリスマス会忘年会	2 人		
1 月	新年書初め 鏡割り・みずき飾り作り		運営推進会議 外部評価 職員会議	新型コロナワクチン予防接種
2 月	節分豆まき バレンタインお楽しみ会 後期総合避難訓練			
3 月	雛祭り行事 ホワイトデーお楽しみ会		運営推進会議	
合 計		8 人		

(6) 運営推進会議開催状況（書面会議）

開催年月日	内 容	参加者
5 月	1) 令和3年度事業計画・年間行事予定 2) 活動報告・次月予定 3) ひやりはっと・事故報告 4) その他 運営推進介護構成員名簿・任期期間	7 名
7 月	1) 活動報告・次月予定 2) ひやりはっと・事故報告 3) 面会状況 4) みんなで防ごう！熱中症	7 名
9 月	1) 活動報告・次月予定 2) ひやりはっと・事故報告	7 名
11 月	1) 活動報告・次月予定 2) ひやりはっと・事故報告 3) 利用者懇談会の概要報告	7 名
令和4年3月	1) 活動報告・次月予定 2) ひやりはっと・事故報告 運営推進会議を活用した外部評価	7 名

(7) 地域交流スペース利用状況

利用状況	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用団体数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0